

令和2年度久多美コミュニティセンター自主企画事業報告

専門部名	事業名	内容	開催日
	久多美コミュニティセンターだより	情報の周知と報告 ホームページの更新	毎月第 2・4 木曜日発行
総務部	紅葉ウォーキング 	地区内の紅葉スポットをウォーキングする予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底するため大型バスで石見銀山に出かけた。登録から 13 年経過した世界遺産を訪れ、街並みを歩き石見銀山の歴史を学ぶ機会となった。	10月28日(水) 23人 
	久多美ガイドマップ作成 	“花いっぱいの里にしよう” をテーマに毎年 4 月に開催されている桜ウォーキングのコースを写真とともに紹介し、地区内外に久多美を知ってもらうことを目的に発行した。全戸配布 610 部、市内コミセン 45 部	写真撮影 4月1日～11月6日 デザイン編集 10月1日～11月15日 発行日 11月26日(木)
	第 14 回久多美フェスタ 	新型コロナウイルス感染症予防のため規模を縮小し、作品展示のみで開催した。クラブ・教室・小学校・保育所・一般作品展示を行った。	10月25日(日) 350人 
壮年者部 青少年部	しめ縄づくり  	さくら小 5 年生が地域の永田さんの協力で北部米の田植え、稲刈りの体験をさせていただいた。しめ縄は簡単そうに見えても難しかったようで、協力しながら作った。 ① 機械田植え見学 ② 田植え体験 ③ 稲刈り体験 ④ しめ縄作り体験 ⑤ 卒業生紅白餅贈呈 	① 6月4日(木) 20人 ② 6月5日(金) 20人 ③ 10月14日(水) 20人 ④ 12月14日(月) スタッフ 11人、さくら小 18人 ⑤ 3月3日(水) 卒業生 30人 スタッフ 6人 
文化部	日御碕・ふるさと森林公園散策 ～歴史と紅葉の魅力再発見～ 	海のウォーキング、山のウォーキングとして日御碕と宍道町のふるさと森林公園にでかけた。天気も良く、海の景色、山の景色それぞれを満喫し、身近な地域の自然や歴史を学ぶことができた。 	11月14日(土) 22名

専門部名	事業名	内容	開催日
文化部	新春神社仏閣めぐり 	古代出雲を知る良い機会となった。神魂神社は、最古の大社造といわれる本殿が国宝に指定されている。初めて訪れたという参加者が多く、興味深く参拝されていたようだ。また、玉造温泉では、出雲国風土記に登場する玉作湯神社と、出雲国七福神の布袋尊を祀る清巖寺を訪れ、出雲の歴史や魅力を再発見するという目的が果たせた。	1月30日(土)16名 
まちづくり部	久多美を 花いっぱいのにしよう！ ① 第1回花苗配布  ② 第2回花苗配布 	部員が種から育てた花苗を希望者に配布し、各家庭で育て久多美を花でいっぱいにし、交流人口を増やすきっかけとなった。また、苗の一部はさくら小、牧戸花壇、くたみ交流館にも植え付けした。苗の数、第1回500本、第2回1,356本 	4月3日(金)・4日(土)51名 11月20日(金)、21日(土)57名 
ふれあい交流部	フラワーアレンジメント教室 	4年目になったアレンジメント教室は今回も地域の方々との交流を行いながらアレンジメント教室を行った。それぞれの家庭でお正月を華やかに迎えることが出来た。	12月28日(月)14名 
きらきらスマイル部	癒しの空間でリフレッシュ ～森林セラピー～ 	県内で唯一セラピー基地に認定されている場所であり、木材チップの敷き詰められた“セラピーロード”を歩くことで身体感覚をフルに使い(歩きながらの触感・森の香り・山野草鑑賞など)、リトリート(=非日常に身を置き自分の時間に浸る)しながら自然の中での癒し“セラピー体験”が満喫できた。	9月12日(土)17名 